

(別紙)

成果の説明書

(氏名) 中野 正裕	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <ul style="list-style-type: none">産業研究所プロジェクト研究への参加 本学附属産業研究所プロジェクト『デフレーション現象への多面的接近』に参加し、デフレーション現象がもたらす社会的費用の評価について検討してきた。デフレの社会的費用については、先行研究が示すように単一の視点やモデルから評価することの困難さがある [例えば宮尾、中村、代田(2008)など]。現行の労働市場の雇用流動性の高まりや物価ターゲット重視の政策ルールの採用などに配慮して議論を進展させ、定量的評価の再検討を行ってきた。この研究は 2013 年秋以降のプロジェクト研究成果の発表(研究叢書の刊行)をもって一応の区切りとする予定である。学部講義におけるポータルサイトシステムの活用 担当する専門科目(基礎マクロ経済学、応用マクロ経済学、貨幣経済論)では受講者に対する告知、資料のダウンロードサービスを導入し、講義の改善に努めた。また演習指導ではポータルサイト内の学生の修学、履修情報を管理し、それに基づく個別指導を強化し、指導内容の改善に努め、一定の成果を得たと考えている。2013 年度はさらに講義・演習時のポータルサイトを通じた指導の拡充をはかりたい。	
<p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none">学外の社会活動 財務省関東財務局(前橋財務事務所)の財務行政モニター委員をつとめた(年数回のモニター会議に出席した)。	